

いちい 岐南中学校 学校だより
平成 26 年 10 月 10 日

岐南中学校教育目標
夢や希望の実現のために
自ら動く

教育通信が変わります。 後期に成長するために活用してください。

10月10日（金）に、平成26年度前期の終業式を迎えます。教育通信を渡します。今年度から、前期・後期になりますので、昨年度までとは変更点があります。

- 変更点1** 1年間で渡す教育通信は、前期分と後期分の2通です。
- 変更点2** 前期と後期とそれぞれ別の用紙で渡します。渡した教育通信は集めませんので、各家庭で保管してください。
- 変更点3** 今までの「学習・生活の所見」に替えて、「担任からのメッセージ」をお子さんに贈ります。

教育通信を、後期の学習のために活用してください。 そのためには、各教科の1～5の数字とともに記入してあるABCの評価を観てください。例を挙げます。

例えば、評定が3の場合、ABCの観点別評価は、教科によって次のような違いがあります。

評定	観点（国語以外は4つ）				評定3の意味
3	A	B	B	B	 4に近い3 2に近い3
	A	B	B	C	
	B	B	B	B	
	A	B	B	C	
	B	B	B	C	

仮にAを1点、Bを0点、Cを-1点として計算してみると、評定が3の中にもABCの合計点が1点、0点、-1点という3段階があることとなります。つまり、「評定4に近い3」なのか、「2に近い3」なのかということが、ABCの記号から読み取れ、後期に努力しなくてはならないことをより明らか

かにすることができます。

本年度の全国学力・学習状況調査における本校の生徒のアンケートから明らかになってきた課題があります。それは、「宿題は毎日きちんとやっている。」しかし「予習・復習」をしている生徒が少ないということです。与えられた学習だけではなく、自分のために必要な学習を自分で考えて行うことが、これからの生活の中で必要ではないでしょうか。家庭学習の内容を見直す機会としても教育通信を活用してください。

また、評価はテストの結果だけで行うわけではありません。授業での発言や挙手の様子で、理解しているかどうかの判断もします。宿題や課題を出すことは、身に付けるために最低限必要な補充的な学習をさせたいという願いです。提出物を課すのは、授業のノートやワークから学習の取組をある程度の期間分、改めて評価したいからです。理解の仕方を観て指導に生かすことにも活用しています。提出物を出さずにいる生徒がいます。評価の機会や伸びるチャンスを自分から捨てるようなものです。残念なことです。

*総合的な学習の時間については、年間を通しての評価です。
後期の教育通信で評価を出します。

ご参加下さい。10月31日（木）体育館にて

☆午前 情報モラル教室

携帯電話やスマートフォンによるトラブルの例や対処法などを、県警少年サポートセンターの方を講師に迎え、生徒対象にお話をさせていただきます。中学生でも大人でも同じような被害にあっているようです。事前申し込みは不要です。どうぞご参加ください。

☆午後 家庭教育学級（リンパセルフケア）

健康維持のために、いかがでしょうか。ご家族の方と一緒に参加していただいても結構です。敷物代わりにバスタオルと水筒を持ってご参加ください。

寄付 岐阜金華ライオンズクラブから図書

朝読書の取組をしている学校の中から、今年度は岐南中が寄付を受けました。図書館の蔵書として6万円分の寄付をいただきました。生徒が本に親しむことが出来るような本を、子ども達と話し合っって購入します。

もし、ご不要な物があればお願いします。

ご家庭でご不要になった「CDデッキ」「キーボード」があれば、いただけないでしょうか。各学級で、合唱の取組をしていますが、パート練習をするにも台数が足りていません。使用できるものでしたら、傷があっても結構です。いただける物がありましたら、学校にご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

前期間、学校の教育活動に御理解・ご協力いただきありがとうございました。後期もよろしくお願ひいたします。